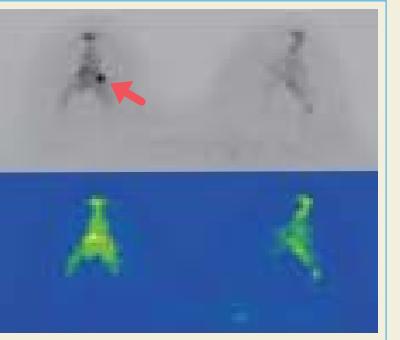


無痛MRI乳がん検診の紹介

当院では、健康管理センターにおいてMRIによる乳がん検診を実施しています。

現在、日本人女性の十人に一人が乳がんにかかるといわれています。四〇代から五〇代女性のがん死亡原因の第一位であり、若年女性のがん罹患率も増加しています。しかし乳がんは、早期発見により適切な治療が行われれば、良好な経過が期待できます。

当院での昨年の実績を踏まえ、新たな手法での早期乳がん発見のため、MRIによる検診をご紹介します。

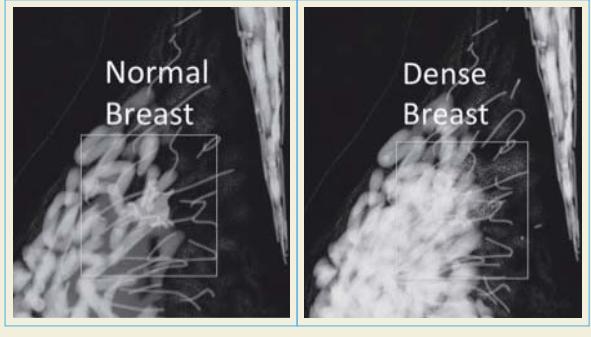


▲右T1bN0M0stageI(DCIS)非浸潤性乳管癌



MRIとは

MRI検査(MRI= Magnetic Resonance Imaging: 磁気共鳴画像)は、強力な磁石でできた筒の中に入り、磁気の力を利用して体の臓器や血管を撮影する検査です。とても大きな音のする検査とお話しすると、検査を受けたことのある方にはわかつていただけたかと思ひます。



無痛MRI乳がん検診

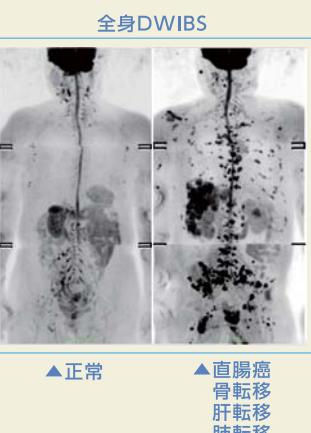
当院の無痛MRI無痛乳がん検診は、MRI撮影による新しい技術DWIBS法を用いた乳腺検査法です。検査時間約十五分で行います。注射が苦手、放射線が心配、圧迫による痛みが苦手という方でも安心して受けられます。

特徴は、圧迫による痛みがありません。検査着を着たまま検査を受けられます。放射線を使わないので、痛みがなく、検査時間が短いです。



MRIの最大の特徴は、放射線を使用しない、被ばくしないというところです。安心して検査を受けられますが、妊娠中・妊娠の可能性のある方は検査を受けることができません。

乳がん検査においては、MRI検査でしか描出できない多発乳がんが存在することは近年の論文で数多く報告されています。(乳がん診療ガイドライン)〇〇八 検診・診断から引用)



▲左乳がんT1cN0M0stageI浸潤性乳管癌
▲正常
▲直腸癌骨転移肝転移肺転移

MRIを使用して体の広い範囲にわたって、がんの原発巣や転移を探す全身検査です。この検査方法は、当院非常勤医師、高原太郎先生(東海大学医学工学科教授)によって開発された新しい検査法です。

DWIBS(ドゥイブス)とは

日本人女性の約四割が高濃度乳腺(デンスプレスト)と言られています。高濃度乳腺ではマンモグラフィ検査をしても乳房全体が白く写り、仮に乳がんがあつても同様に白く写るため、病变を見つけるのが難しいと言われています。(右下画像)

左下画像はマンモグラフィの画像とDWIBS画像の比較です。マンモグラフィでは乳腺濃度が濃くなるにつれて

高濃度乳腺(デンスプレスト)について

ハイリスク乳線とは、血縁者に乳がん、卵巣がんの人がある方、乳がん検査を受けたことのない方、出産経験がない・初産年齢が高い・出産回数が少ない方、授乳経験がない・授乳期間が少ない方、BACCAという遺伝子乳がんの遺伝子変異が確認された血縁者がいる方等が当てはまります。

とくに乳がんハイリスクの方、または高濃度乳腺(デンスプレスト)の方はこの無痛がんドックを推奨します。

ハイリスク乳腺について

日本で女性の約四割が高濃度乳腺(デンスプレスト)と言られています。高濃度乳腺ではマンモグラフィ検査をしても乳房全体が白く写り、仮に乳がんを見つけにくくなるため、病变を見つけるのが難しいと言われています。(右下画像)

左下画像はマンモグラフィの画像とDWIBS画像の比較です。マンモグラ



ご予約・お問い合わせ

すづかけセントラル病院 健康管理センター

0120-771-804

2018 SUZUKE CENTRAL HOSPITAL

筆者

すづかけセントラル病院
診療技術部 放射線科
松下真弓



夏の脳梗塞に要注意!

脳血管障害というと冬に多いイメージがありますが、脳梗塞に限っては意外に夏に発症することが多いのです。なぜなら、暑さや湿気で汗をかき、体内が水分不足になることによって血液が濃くなってしまい、血管がつまりやすくなるからです。夏の脳梗塞の原因となる水分不足を予防するために、次のようなことに注意しましょう。

1 時間を決めてこまめに水分摂取

1度にたくさん飲めなくても、少しづつこまめに水分を摂り、脱水を予防しましょう。



3 お酒は飲み過ぎない

お酒を飲んでいるとき、トイレが近くなるような経験はありませんか？アルコールには利尿作用があります。特に夏はビールをたくさん飲んだ時は要注意です。



2 就寝前、起床時にコップ1杯の水

就寝中は汗や呼吸などで500ml～1,000mlの水分が失われます。寝る前、起きた後にはきちんと水分補給を心がけましょう。



4 水分不足は部屋の中でもおこります

最近では気温の上昇にともない、部屋の温度も高くなってきています。エアコンなどで適度な温度や湿度を保つことが必要です。



バス停のご案内

当院へバスでお越しの方は、最寄りの「すずかけセントラル病院」または「田尻橋北」のバス停からが便利です。病院へは、歩行者用の出入り口をご利用ください。



編集後記

例年より桜もつづじも早く咲いてしまい、梅雨入りも少し早かったですね。秋がやってくるのも早いのか、このまま暑い日々が続くのか……自然の変化を感じながらやり過ごすことができれば何よりですが、体調を崩しては元も子もありません。上手に便利な製品を取り入れて体調維持を心掛けてくださいね。



すずかけ
セントラル病院

浜松市南区田尻町120-1
TEL.053-443-0111 FAX.053-443-0112
<http://www.suzukake.or.jp/central/> 携帯からはこちら▶



発行 すずかけセントラル病院
広報委員会
発行日 平成30年7月23日